

与論町海洋教育プログラム(提案書)

実施者:NPO法人海の再生ネットワークよろん/池田香菜
連絡先:uminosaiseinetyoron@yahoo.co.jp/080-5075-3457

学習のねらい	☐ 海に親しむ	☒ 海を知る	☒ 海を守る	☐ 海を利用する
	「私たちの暮らしと水環境(屋外あり)」 与論島の水環境、水の循環について学び、実際に与論の水を用いた実験を行うことで、自分たちの暮らしと水の関わりについて考える。			
	☐ 情報収集・判断	☐ 対話	☐ 問題解決	☐ 持続的利用
	☐ 感動	☐ 関係	☐ 主体	☐ 継続
実施について	対象: 小学4～6年生	時期: 通年	場所: 屋外+室内	時間: (4コマ)
内容	●担任の先生の挨拶、今日の流れの説明(5分) ・座学(1)「身の回りの暮らしと水環境」(20分) —ミナタ上流の農業用水採取場へ移動(15～20分)— ・地下水を採水 —ミナタ近くの圃場水路へ移動(5分)— ・圃場近くに水路があることを確認 —ミナタ近く用水路を見る(5分)— ・用水路から海へ水が流れていくことを説明 ・海水の採水 —学校(教室)へ移動(15～20分)— ・実験 - グループ学習(20分) - パックテストの実施、パックテストの結果について、ワークシート①に記入 - 結果発表(15分) - パックテストの結果をグループごとに発表 - 結果についての説明 ・座学(2)「私たちの暮らしが与える海の生き物への影響」(20分) ・これから私たちにできること(15分) - これからの生活で実践できることを、ワークシート②に記入 - 数名が発表 ●担任の先生の挨拶・まとめ(5分)			
備品	持ち込み: パソコン、パックテストの用品、説明道具、実験用の水、 ワークシート2種類 準備: プロジェクター、映すためのテレビ			
その他	飲み水が出来る過程も一緒に勉強できるとな面白い(浄水場を見に行ったり)。			